

平成 29 年度 事務事業評価(議会)  
(平成 28 年度決算)

分科会評価結果

分科会名	文教分科会				整理番号	文教-1		
事務事業名	いじめ・不登校等未然防止対策事業							
評価区分 (事務事業の方向性)	1	拡充	2	継続	3	終期設定し終了	4	休止・廃止

〈上記評価区分とした理由、改善内容、提案事項等〉

本事業は、児童生徒が安心して生活できる学級集団づくりや個に応じた指導により、いじめ・不登校等の未然防止、早期発見、早期対応を図ることを目的としている。

本市の不登校児童生徒数の割合は全国平均よりも高く、本事業の必要性、妥当性は高いことが認められる。

いじめや不登校等の未然防止のため、学級集団検査（hyper-QU検査）を実施し、その結果を分析することにより個々の児童生徒への理解を深め、以後の学級経営や生徒指導に活用している。今後、本検査の一層の有効活用を図るとともに、スクールソーシャルワーカーなど専門職の配置をより充実させ、教職員と専門職の連携を一層深めることなどにより、いじめや不登校の減少に取り組むことを求め、拡充とした。